

感謝の想いを胸に。

これらは天理大学公式SNSに決勝前後に寄せられた
応援と祝福のメッセージです。

2年前、テレビで決勝を応援していて本当に悔しく、残念でした。一手一つになって応援します。当日までケガやコロナに気をつけて、そして歓喜の涙と一緒に流しましょう。いつもプレーで勇気づけてもらっています。頑張ってください。／頑張れ!天理大学!／決勝戦、国立競技場に応援に行きます!Tシャツ着て、フラッグ振って全力で応援します!／1月11日、悲願の日本一を勝ち取り、天理大学ラグビー部の新しい歴史をつくってください。天理警察署員一同、応援しています。／修羅場を潜った戦士たちへ。歴史を創ってください。／3年前に天理ラグビーを観て感動し、それ以来応援してきました。年を重ねるごとに成長する選手の皆さんのプレーは本当に素晴らしく、胸が熱くなります。決勝の舞台、思いっきりプレーできるようお祈りしています。感動をありがとうございます。／天理大学ラグビー部の皆さん。憧れの国立競技場。今回はテレビの前ですが、声が枯れるまで応援します!天理大学らしいラグビーをお願いします。／我がふるさと天理へ優勝カップを持って帰ってきて下さい。応援しています!／決勝戦進出、おめでとうございます。努力してきた時間を信じて、悔いのない試合を行って下さい。心から応援しております。／皆さんの勇姿が、僕らの心に勇気を与えてくれます。頂点まであと1つ。必ず勝ると信じています。どうか決勝の舞台、全力で楽しんで下さい!／困難を共に乗り越えた仲間と「一手一つ」に頂点を目指して闘い抜かれることを心からお祈りします。皆さんは、天理の誇りです。／全国優勝、おめでとうございます!母校の本当に嬉しいニュースです!伊勢市長として、さらなるご活躍を心より祈念申し上げます。／根があればこそ、節から芽が出た!天理大学ラグビー部、悲願の全国優勝、おめでとうございます。ありがとうございます。本当にありがとうございます。天理市長として、天理はもちろん、日本中に勇気を与える優勝だと確信します。／過去の敗戦への悔しさをチームのDNAに組み込みながら、長年の努力で到達された頂点でしたね。勝って奢らず、関西学生ラグビー界を一層引き上げて頂くよう、お願いします!／天理市議会議員としてお祝い申し上げます。おめでとうございます!感動と勇気と元気をいただきました。／コロナ禍をチームで乗り越えての支え合い、本当にお疲れさまです。保護者もワンチームの一員として、これからも支えていきます。小松監督、苦勞が報われましたね。松岡キャプテンの最後の挨拶に痺れました。ありがとうございます。／天理、おめでとう。一丸となったチームプレーを形にする強烈な意志、見事でした。早稲田大学OBとして感動しました。来年を楽しみます。／小さな規模の天理大学が成し遂げたこの快挙は、本当に素晴らしいです!／感動で、涙が止まりませんでした。／苦難を乗り越えての初優勝は、不動不滅の記念碑として天理大学の歴史に刻まれることでしょう。君たちの栄冠は私たち卒業生にとって大きな誇りです。天理大学ふるさと会より。／36年前の卒業生です。感動と勇気を与えてくれて、ありがとうございます。／フランスからも多くの出身者、関係者が応援しておりました。小松監督、お疲れさまでした。30数年前にパリで修業していた頃が懐かしく思い出されます。素晴らしい全国制覇でした。BRAVO!!!／低迷していた時に部長を引き受けて立て直した恩師の村上先生の陰ながらの力が実を結びました。体育総部の他部の元指導者として、ラグビーの日本一を、誇りに思います。連覇を目指して頑張ってください。／先が見えず不安に押し潰されそうな日々の中でも、感謝を忘れず精一杯を尽くす雄志を見せてもらいました。／僕はまだラグビーを始めて4ヶ月の小学3年生です。お兄さんたちみたいな選手になりたいです。／明治大学のOBです。本日の決勝戦、本当に感動しました。ひたむきなラグビーに心を打たれました。／本当にいいチームですね。松岡キャプテンのスピーチも感動的でした。皆さんは奈良の誇りです。／10日前にサッカー天皇杯決勝を同じ国立競技場で戦いましたが、悔しい結果となりました。天理大学ラグビー部の優勝を見て、またあの場所で勝ちたいと思いました。ありがとうございます。／プレー中も相手を気遣う、紳士で陽気なラグビーを見せてもらいました。これが天理のラグビーなんですね!／イギリスにいますが、久しぶりの良いニュースに元気と勇気を頂きました。これからも頑張ってください。努力すれば身体のサイズや才能を上回れる事を証明してくれました。これからも活躍を期待しております!／この日本一は、天理大学全員の勝利です。関わった教職員の皆さまお疲れ様でした。昨年大学OBG交流会絆に会長らと差し入れをした甲斐がありました。ありがとうございます。／果敢に攻める選手、スタンドから精一杯のエールを送るサポーター…皆さんが一手一つに宿敵に挑む姿を観てとても感動しました。これからも応援しています。／本当に天理市の誇りや!まだまだ行ける!楽しみや!／昨年夏のコロナクラスターという大きな節、持ち前の「一手一つ」のチーム力と感謝の心、そして応援する全ての方への「恩返し」で挑みましたね。多くの人々に勇気をもたらしてくれました。／昔、日新製鋼でラグビーをしていた際、小松監督にお世話になりました。今後の御活躍を期待しています。／天理大学と同リーグの大学ラグビー部出身と一緒に試合をさせて頂いたこともありました。小松監督の卓越した指導力と松岡主将の見事なまでのキャプテンシーの下、チーム一丸となった素晴らしいラグビーを見せて頂き、本当にありがとうございました!／明治大学OBです。準決勝の時はどちらを応援するか一瞬迷いましたが、今年は、迷いの無いのが天理大学ラグビー部。内容が素晴らしかった。天理バンザイ!／約40年前に関西Aリーグで天理大学と競っていた頃から素晴らしいチームでしたが、最近のチームは本当に強いですね。関西リーグ出身者として誇らしいです。／コロナ禍においても高いモチベーションを切らさずチームをまとめ続けた小松監督以下、皆さんの強い心に敬服するとともに、感動しました。来年もまた強い天理ラグビーを見せて下さい。／長年ラグビーをプレーし、観戦してきましたがこんなにエキサイティングな大学チームはありません。天理ラグビー最高!／子供と応援していました。コロナで辛い想いをされ本当に大変だったと思います。一手一つに頑張る姿に感動しました。おめでとうございます。／2年前の夏に、白川グラウンドや親里ラグビー場で観戦させていただいた時、みんな親切で、礼儀正しくて、試合内容もとても格好よくて。あの時、1、2年生だった選手が、国立のピッチを踏んで優勝したのだと思うと感慨深いです。シンガポールから応援していました。これからも応援します!

すべての想いを力に。

応援をいただいた皆様と共に勝ち取った、かけがえのない優勝です。

2021年1月11日、天理大学ラグビー部は第57回全国大学ラグビーフットボール選手権大会で悲願の初優勝を遂げました。しかし、そこに至るまでの道筋は、決して易しいものではありませんでした。昨年は新型コロナウイルスの流行により、本学ラグビー部も約1ヶ月間の活動休止を余儀なくされ、部員たちは非常に苦しい時間を過ごすこととなりました。いつ練習や試合を再開できるか分からない——そんな不安で張り裂けそうな気持ちを支えたのは、皆様の心からの温かい声援です。あとき、数多く寄せられた激励の言葉とサポートがあったからこそ、前よりずっと、強くなることができました。この優勝は、応援していただいた皆様と共に勝ち取ったものです。皆様の温かなご支援に、改めて心より感謝申し上げます。これからも観る人を勇気づけるようなプレーを目指し、全力で挑む本学ラグビー部員への応援を引き続き宜しく願いいたします。



第57回 全国大学ラグビーフットボール選手権大会 初優勝